

天王寺駅(JR環状線ほか各線)②

ベルリンの壁と竹本義太夫生誕地

天王寺駅(地下鉄御堂筋線・谷町線) 天王寺駅前駅(阪堺電車上町線)
大阪阿部野橋駅(近鉄南大阪線)

「大阪あそ歩マップ集」
その2 No.083



JR・地下鉄天王寺駅

大阪市南部のターミナル駅として賑わい、大阪キタ(梅田)・大阪ミナミ(難波)に次ぐ繁華街を形成しています。

①竹本義太夫生誕の地

竹本義太夫は慶安4年(1651)、天王寺村の百姓出身ですが、京都の名人・宇治加賀掾に学び、独特の音節「義太夫節」を産み出しました。これが人気を得て道頓堀に竹本座を開座して近松門左衛門を座付き作家として迎えました。元禄11年(1698)には朝廷に召されて義太夫節を披露しています。正徳4年(1714)、64歳で死去。

②統国寺(ベルリンの壁)

聖徳太子の時代に百済の僧・観勒かんろくが開山住持として招かれ、百済古念仏寺と名づけられました。昭和44年(1969)に在日本朝鮮仏教徒協会の傘下に入り「統国寺」と改名。朝鮮民族統一の願いを込めて信者から奉納されたベルリンの壁があります。



③阪口楼

普茶料理の料亭で、明治10年(1877)に南地大和家の分家として創業。江戸初期に明の衰亡によって多くの中国僧が日本に流れ、その際に伝わった「素菜」(中国式の精進料理)が普茶料理の原型です。「普く茶を施す」という

意味で、仏事の終了後に僧侶や檀家が茶を飲みながら話し合う食事でした。

④堀越神社

聖徳太子が叔父の崇峻天皇の遺徳を偲んで創建。平安時代に大流行した熊野詣では、京都から船で淀川を下って、渡辺津(現在の天満あたり)にあった九十九王子の第一王子「窪津王子」を詣でましたが、その窪津王子が合祀されています。

⑤超願寺(竹本義太夫墓所)

創建は推古天皇22年(614)で、聖徳太子が、蘇我馬子の末子・慧観を住まわしたといわれています。竹本義太夫の墓所があります。

⑥四天王寺南門

聖徳太子が建立した日本最古の官寺です。南から北へ向かって中門、五重塔、金堂、講堂を一直線に並び、それを回廊が囲む「四天王寺式伽藍配置」で、日

本では最も古い建築様式のひとつです。



⑦庚申堂

わが国の庚申信仰の発祥地といわれています。庚申信仰とは「人の体内には三戸さんこという三匹の虫がいて庚申の夜に眠っている体から抜け出して人間の罪過を天帝に告げて、それによって寿命が決まる」という中国の民間道教の教えで、そのために庚申の夜に三戸が抜けられないように徹夜する習俗が生まれました。境内には木彫りの「見ざる」「聞かざる」「言わざる」を祀る「三猿堂」があって、庚申日には開帳され、大勢の参拝客で賑わいます。

JR・地下鉄天王寺駅

